

健康日本 2 1 (第 2 次)「喫煙」の目標 (平成 2 5 年 3 月～平成 3 2 年 3 月)

項目	現状値		最新値	目標	データソース
①成人の喫煙率の減少 (喫煙をやめたい者がやめる)	19.5% (平成 22 年)		18.2% (平成 27 年)	12% (平成 34 年度)	厚生労働省 「国民健康・栄養調査」
②未成年者の喫煙をなくす	中学 1 年生 (平成 22 年)	男子 1.6%	男子 19.6% (平成 24 年)	0% (平成 34 年度)	厚生労働科学研究費補助金による研究班の調査
		女子 0.9%	女子 0.8% (平成 24 年)		
	高校 3 年生 (平成 22 年)	男子 8.6%	男子 5.6% (平成 24 年)		
		女子 3.8%	女子 2.5% (平成 24 年)		
③妊娠中の喫煙をなくす	5.0% (平成 22 年)		3.8% (平成 25 年)	0% (平成 26 年)	厚生労働省 「乳幼児身体発育調査」
④受動喫煙 (家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関) の機会を有する者の割合の減少	(a) 行政機関	16.9% (平成 20 年)	9.7% (平成 25 年)	0% (平成 34 年度)	(a) (b) (c) (d) (e) 厚生労働省 「国民健康・栄養調査」 (c) 平成 25 年 : 厚生労働省 「職場における受動喫煙防止対策に係る意識調査」 平成 24 年度以降 : 厚生労働省 「労働者健康状況調査」等 (職場については、受動喫煙防止対策 (全面禁煙又は空間分煙を講じている 職場の割合))
	(b) 医療機関	13.3% (平成 20 年)	6.5% (平成 25 年)	0% (平成 34 年度)	
	(c) 職場	64% (平成 23 年)	65.5% (平成 25 年)	受動喫煙の無い職場の実現 (平成 32 年)	
	(d) 家庭	10.7% (平成 22 年)	9.3% (平成 25 年)	3% (平成 34 年度)	
	(e) 飲食店	50.1% (平成 22 年)	46.8% (平成 25 年)	15% (平成 34 年度)	

健康日本2 1（第2次）「飲酒」の目標（平成25年3月～平成34年3月）

項目	現状値			直近の値	目標	データソース
①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者（1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者）の割合の減少	20歳以上	男性	15.3%	15.8% (平成26年)	13% (平成34年度)	厚生労働省 「国民健康・栄養調査」
		女性	7.5%	8.8% (平成26年)	6.4% (平成34年度)	
②未成年者の飲酒をなくす	中学3年生	男子	10.5%	9.6% (平成24年)	0% (平成34年度)	厚生労働科学研究費による研究班の調査 (調査前30日間に1回でも飲酒した者の割合)
		女子	11.7%	9.0% (平成24年)		
	高校3年生	男子	21.7%	16.1% (平成24年)		
		女子	19.9%	16.6% (平成24年)		
③妊娠中の飲酒をなくす			8.7%	4.3% (平成25年)	0% (平成26年)	厚生労働省 「乳幼児身体発育調査」